

1 概要

2026年に開催する第20回アジア競技大会のメイン選手村である名古屋競馬場跡地(名古屋市港区)の基盤整備を、愛知県・名古屋市において実施する。

- ・事業名：名古屋市泰明町土地区画整理事業
- ・施行者：愛知県、名古屋市
- ・事業期間：2021年度～2030年度（10カ年）
- ・施行面積：23.1ha（競馬場跡地 20.7ha＋周辺道路面積 2.4ha）
  - 後利用事業区域・・・・・・・・・・ 15.1ha
  - 新場外馬券売場・・・・・・・・・・ 2.9ha
  - 公共用地（道路、公園）・・・・・・・・ 5.1ha

2 2022年度実施事業

(1) 基盤整備工事

・概要

愛知県競馬組合による既施設等の撤去に続き、新場外馬券売場（2024年3月開業予定）整備予定地の整地など、2022年度中に完了の必要がある工事を先行的に実施。

・主な工種

整地・道路土工、路幅境界工、  
仮設防護（仮囲い）工、防災施設（排水）工 等

・スケジュール

- 5月18日・・・・・・・・工事請負契約（業者決定）
- 6月3日・4日・・・・・・工事に係る地元説明会
- 7月・・・・・・・・現場着手

(2) 雨水貯留施設整備工事

・概要

土地区画整理後も、保水能力を確保するため、新たに雨水貯留施設を設置。

・工期

2022年度から2025年度

3 工事計画図



<近況>（北西角から元競馬場内を望む）

